

世界最大の一般消費財メーカー・プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)は、世界で最も称賛される企業のひとつといわれ、従業員能力ナンバーワンともいわれている。同社に異業種から転職した著者は、マーケティング部でパンパース、ブラウン、ジレットなど多くのブランドのコミュニケーション戦略に携わり、2ヶタ成長を実現させた。客観的に「成功をもたらす違いは何か」「他社との違いは何か」を見て、気づき、意識的に身に付けてきた仕事の習慣とは。

外国資本による森林買収が増え、多くの自治体が「狙いは水資源ではないか」と警戒を強めている。仮に中国資本が買ったとすれば日本領土内に中国ができることになり、その土地は自由に使用でき、水の汲み上げも自由、国外への持ち出しも自由。日本には地下水に関する法律がないからだ。外国資本による地下水独占が住民の生活を脅かすケースが各地で多発しており、同じ事態が日本でも起こらない保証はない。危機的現状と自治体の必死の防衛策をレポート。

どのような職業でも「できる」男性が一定数いる。そのタイプは、コミュニケーション上手の人もいれば寡黙な人もいて一見バラバラだが、彼らには多くの「共通項」があるという。著者は日本企業や外資系企業での秘書、国内大手電機メーカーのV.I.P.向け対応、業務用商材の人営業などを経験した「カリスマ婚活アドバイザー」。仕事や人生で出会った男性の豊富なエピソードをもとに、仕事が好きになり、結果を残せる人になる「45の黄金ルール」を公開する。

BOOKS BEST 10 <ビジネス書>

八重洲ブックセンター本店 2月10日～2月16日

1 社長は少しバカがいい。	鈴木 喬	WAVE出版
2 JAL再生	引頭 麻実	日本経済新聞出版社
3 アメリカは日本経済の復活を知っている	浜田 宏一	講談社
4 スタンフォードの自分を変える教室	カーラ・マクニル	大和書房
5 統計学が最強の学問である	西内 啓	ダイヤモンド社
6 イノベーション・オブ・ライフ	クリストフ・クラウゼ ジョン・アーヴィング	翔泳社
7 税務署員だけのヒミツの節税術	大村大次郎	中央公論新社
8 金融緩和で日本は破綻する	野口悠紀雄	ダイヤモンド社
9 日本経済大逆転!	中丸友一郎	徳間書店
10 ひとたまりもない日本	藤巻 健史	朝日新聞出版

丸善 丸の内本店 2月14日～2月20日

1 社長は少しバカがいい。	鈴木 喬	WAVE出版
2 JAL再生	引頭 麻実	日本経済新聞出版社
3 スタンフォードの自分を変える教室	カーラ・マクニル	大和書房
4 世界基準で夢をかなえる私の勉強法	北川 智子	幻冬舎
5 USCPA米国公認会計士合格へのパスポート	金元慶・三輪書明	税務経理協会
6 ITナビゲーター 2013年版	野村総合研究所	東洋経済新報社
7 2020年の日本	谷川 史郎	東洋経済新報社
8 指導しなくとも部下が伸びる!	生田 洋介	日経BP社
9 あしたのための銀行学 2	大庫 直樹	ファーストプレス
10 ITロードマップ 2013年版	野村総合研究所	東洋経済新報社

1年で成果を出す
P&G式
10の習慣

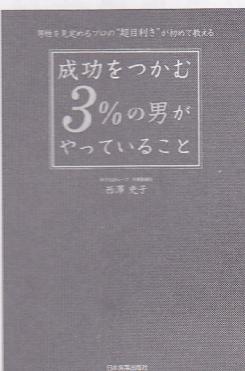
『1年で成果を出す P&G式 10の習慣』

著者 ■ 杉浦里多
発行 ■ 祥伝社
定価 ■ 1,470円



『日本の地下水が危ない』

著者 ■ 橋本淳司
発行 ■ 幻冬舎
定価 ■ 819円



『成功をつかむ 「3%の男」がやっていること』

著者 ■ 西澤史子
発行 ■ 日本実業出版社
定価 ■ 1,470円